

2016年9月14日

報道関係各位

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086

神戸市中央区磯上通 7-1-5

www.lilly.co.jp

EL16-52

骨粗鬆症による「いつのまにか骨折」啓発イベントを全国 10 都市の郵便局で開催

日本イーライリリー、高齢女性の身長測定会 & 「いつのまにか骨折」啓発小冊子を配布

人型ロボット“Pepper”も設置し、啓発活動を展開

9月：島根、高知／10月：北海道、宮城、福岡、沖縄／11月：青森、秋田、岡山、熊本

日本イーライリリー株式会社(本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：パトリック・ジョンソン、以下、日本イーライリリー)は、2016年9月～11月、全国10都市の郵便局^{※1}において、高齢の女性を対象に、「いつのまにか骨折」を啓発するイベント“背の縮みは「いつのまにか骨折」のサイン・・・あなたの背は縮んでないですか？高齢女性の身長測定会&「いつのまにか骨折」啓発小冊子配布”を開催いたします。

骨粗鬆症の推計患者数は1,280万人といわれています^{※2}。骨粗鬆症は、高齢の女性に多くみられる疾患で、骨折の危険因子として知られています。特に背骨の骨折は、ご本人が気付かないうちに、次の骨折を繰り返していることがあり、それだけ自覚しにくい疾患といえます。このような自覚のない椎体骨折を「いつのまにか骨折」といいます。日本では、転倒による骨折が寝たきりの要因の上位であるため、超高齢化社会の介護事情を鑑み、女性や周囲の方々に、骨粗鬆症への理解を深めていただくことが非常に重要です。

本イベントは、「いつのまにか骨折」啓発活動の一環として、2015年に全国6都市で実施し、本年で2年目の開催となります。「いつのまにか骨折」の重要なサインの1つ“背の縮み”について知っていただくため、郵便局を訪れる高齢の女性を対象に、実際に身長を計測していただく身長測定会を実施し、「いつのまにか骨折」啓発小冊子の配布も行います。昨年は、400名を超える方々にご参加いただき、13,000冊以上の小冊子を配布しました。

なお、新たな試みとして、「いつのまにか骨折」の可能性を問いかけ、骨粗鬆症による椎体骨折の疑いがある場合には、医師への相談を促すアプリケーションを搭載した人型ロボットPepperの設置も予定しております^{※3}。

日本イーライリリーは、骨粗鬆症が原因の自覚がない椎体骨折、「いつのまにか骨折」を一般の方に認識いただき、医療機関の受診や、検査・治療を促すことで、健康寿命の延伸に貢献していきたいと考えています。先端技術を駆使した新たなチャネルの開拓も積極的に行い、今後も「いつのまにか骨折」の啓発活動に取り組んで参ります。

※1 開催郵便局は、各都道府県1局を予定しております

※2 「骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン(2015年版)」より

※3 ソフトバンクロボティクス株式会社の Pepper を活用し、自社で独自に実施しております。

日本イーライリリーについて

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの子会社で、人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じて日本の医療に貢献しています。統合失調症、うつ、双極性障害、注意欠如・多動症（AD/HD）、疼痛、がん（非小細胞肺癌、膵がん、胆道がん、悪性胸膜中皮腫、尿路上皮がん、乳がん、卵巣がん、悪性リンパ腫、胃がん、結腸・直腸がん）、糖尿病、成長障害、骨粗鬆症などの治療薬を提供しています。また、アルツハイマー型認知症、関節リウマチ、乾癬などの診断薬・治療薬の開発を行っています。詳細はウェブサイトをご覧ください。 <http://www.lilly.co.jp>